

# 印刷産業担う起業家をサポート

## 東洋美術印刷

### 情報発信の新基地へ 「飯田橋グランプラス」竣工

東洋美術印刷(東京都千代田区、山本久喜社長)は、本社別館を食・職・住が同居するコンセプトビル「飯田橋グランプラス」へとリノベーションした。5階建ての同ビルは、1階がベーカリーカフェ、2階はシェアオフィス、3階から5階部分が女性専用シェアハウスとなっており、情報発信とコミュニケーションの基地としてクリエイターやデザイナー、ライターといった印刷産業に携わる起業家へのアドバイスおよびサポートを行いその育成に貢献していく。このほどの完成を受け、11月11日には見学会およびレセプションを開催、入居希望者や関係者など約60人が見学した。また関係者を招いたレセプションには約50人が出席し、「飯田橋グランプラス」の門出を祝った。



山本社長



「エスプリ」の共有スペース

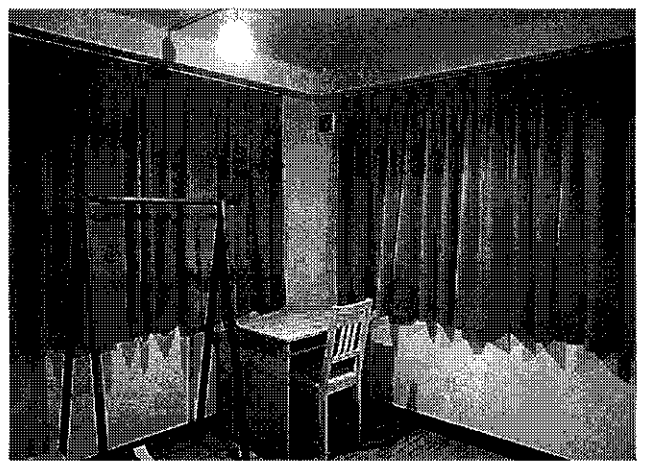
昭和10年創業という長い歴史を持つ同社は、3代目山本社長の下、印刷を核と

別館は、工場や事務スペース、单身寮などの機能を果たしてきた。本社から歩いて数分の近辺に位置するが、「社屋間が離れている」とも「コミュニケーション格差が生じ、不便さを感じていた」(山本社長)。昨年6月には本社ビル改築に伴い分散していた部門が集約され、別館はほ

ぼ有休資産となっていた。別館の有意義な活用方法について、社会的に意義深い用途を視野に様々な検討を重ねていた山本社長。そんな折、建物検査とリノベーションを手掛ける(株)Rパンクの藤田将友社長からシェアハウスの提案を受けた。山本社長はかねてより、コミュニケーションスペースを展開しながら、情報発信基地としてこれからの日本を創る人材サポートを行いたいとの構想を温めていた。そこで第3者機関による建物検査を受け、十分な耐震補強と内装工事を施し、警備サービスやICカードキーの採用でセキュリティも強化して、食・職・住のコンセプトビル「飯田橋グランプラス」として再生するに至った。今後は東洋美術印刷が事業主となりRパンクと共同運営を行うこと。



オフィスとなる「エスプリ」の個別ブース



「シェ・モア」内装デザインの1例

コスト・エコにも大きなメリット

同ビルは地上5階建てで、1階に食事ができる「ハイクカフェ」、2階部分の「エスプリ」はクリエイターやデザイナーなど起業家をサポートするシェアオフィスでインキュベーションセンター、そして3階から5階が女性専用シェアハウス「シェ・モア」(仏語で「私の家」の意)となっている。

飯田橋駅はJRや地下鉄が複数線乗り入れ、地の利もビジネスの大きな戦力となる。3階から5階部分の女性専用シェアハウス「シェ・モア」は、20代後半から30代後半の女性をターゲットに実施したアンケート結果を反映させた。内装はデザイナーが手がけた洒落感あるデザインで、すべての部屋が造り手となっている。シェアハウスは、手数料・礼金が不要で、家電を買って住む必要もないこと、新しい賃貸住宅の形として近ごろ人気を博している。照明やエアコン、ベッド・ワードローブといった家具、ケーブルテレビ、インターネットなど必要最低限の生活環境を整えられ、個人で契約する場合には初期費用が半分に抑えられる。同ビルのコンセプトは「やさしい」。人と人、女性、経済面での高い付加価値が特徴だ。さらにスクラップ・アンド・ビルドではなくリノベーションを行うことで廃材を排出せず、ごみ処理時に発生するCO<sub>2</sub>も発生させない。環境配慮型の循環社会を実現する。すでに募集が始まり、各方面からの反響も大きいという。入居は12月からの予定である。

## UD健康読本を発行

大日本印刷(株)(DNP)は、ライオン(株)(藤重貞良社長、ライオン)と共同で、「歯字」と「触図」を取り入れた、視覚障がい者のためのユニバーサルデザイン健康読本「さわってわかる歯みがきの本(歯周病編)」を発行している。

前回の様子(第6回)

## 第7回クリオネセミナー

### 環境保護印刷推進協議会

低炭素化商品の開発と普及を狙いとする「カーボン・フットプリント制」の導入が加速し、あらゆるところで「CO<sub>2</sub>削減」が求められる中、印刷業界もその対応の急務となっている。そこで、環境保護印刷

日時 平成20年12月4日(木)午後2時30分～5時(受付は2時から)

会場 「全水道会館」

4階大会議室(東京都文京区1-7-1、都立工



「触図」は、視覚障がい者が触って理解できるように、絵や図を凹凸で立体的に表現したもの。盲学校など教育現場においては、定

ものだけを...  
**トウユニパック**の紙製品  
東京都江東区永代1-7-12 TEL 03-3642-1141代  
http://www.mutoh-u.co.jp

KOMORI freedom of impression

### 5分28秒、らくらくダイエツト法。

約11分28秒を費やしたジョブ切替えを、約6分\*に。これだけの時間短縮を可能にしたのが、全自動刷版交換装置「Full-APC」や自動制御プログラムです。じつに、5分28秒のシェイプアップ。従来機のおよそ半分になりました。このタイムカットこそ、